

## 寺町台商興会●宇野甘源堂+妙法寺●平成27年12月19日（土）開催

1. テーマ 3代目店主が手焼きせんべいの魅力を語る  
寺町の地域資源「お寺」を活かした商店街活動
2. プログラム（講和+お寺拝観）
  - 講話1 武藤 清秀 氏（寺町台商興会 むとう設計 歴史的建造物修復士）  
テーマ 寺町の歴史
  - 講話2 宇野 景介 氏（株式会社宇野甘源堂 社長）  
テーマ せんべい屋が見てきた寺町
  - 講話3 出島 三能 氏（妙法寺 住職）  
テーマ 妙法寺の縁起

### 3. 参加者の声（参加者数23名）

- 武藤さんの講和
  - ・ こどもの頃の思い出が懐かしく思い出されました
  - ・ 寺町の歴史がわかり以前のように賑わって欲しいと思いました。
- 宇野さんの講和
  - ・ 亡くなった先代を思い出し、いいお話と合わせてお聞きしました。
  - ・ 厳しくも愛情深いご家族の中で育ち、いまのお店の隆盛がおありなのでしょう。よく語っていただきました。
  - ・ お煎餅についてこんなにいろいろなお話が詰まっていることに心が洗われました。私の父のことを思い出しました。
- 出島さんの講和
  - ・ 心のありかた、その思いをどう伝えていくか、深く心に残りました。
  - ・ 他のお寺についても知りたいと思った。

### 4. 店主の感想

- ・ 先代のことばかりを話して、これで良かったのか不安であったが、アンケートを読むと、伝えたいことを理解していただけて、良かった。
- ・ 終了後のお店に寄っていただいた方が大勢いて、その中には懐かしい顔もあり、応対した母が喜んでいて、良かった。
- ・ やって良かったので、来年度は他のお店にやってもらい、商店街でまち塾の経験者を増やしたい。

### 5. プログラムで工夫したこと

老舗として続けてこられた理由を、店主の言葉から、そこはかたく伝えるようにしたいと考え、講話のテーマを考えた。

